

ネットワーク、システム、アプリケーションの可用性とパフォーマンスの監視

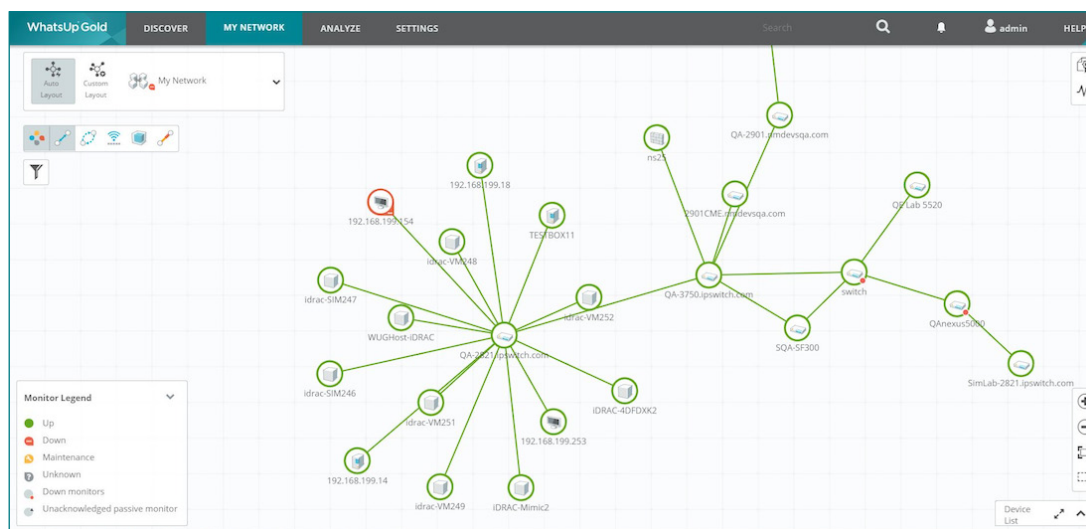
- ・ 検出
- ・ 可用性と状況
- ・ パフォーマンス監視
- ・ 警告
- ・ レポート
- ・ インベントリ
- ・ 高性能監視 (WMI, SSH, HTTPS)
- ・ ワイヤレス監視
- ・ ネットワーク・フロー監視
- ・ 仮想環境監視
- ・ アプリケーションとWeb監視
- ・ ストレージ監視
- ・ クラウド監視
- ・ ネットワーク設定管理
- ・ スケーラビリティポララ

IT部門が次のようなことをするのに必要な詳細情報やコントロール、自動化ツールを提供します。

- ユーザーに悪影響が及ぶ前に問題を検出して解決
- 重要なアプリケーションやサービスへの帯域幅割り当てを最適化
- 自動検出、マッピング、監視と警告、レポート、インベントリ
- 有線・無線デバイス、クラウド・リソースの監視

WhatsUp Gold のレイヤ2/3 ディスカバリによって、ルーター、スイッチ、サーバー、アクセスポイントなど、ネットワーク上のデバイスをすべて識別します。WhatsUp Gold は、ネットワーク・トポロジを自動的に読み込んでネットワーク上のすべてのデバイスを検出するシード・スキャン技術を使っています。また IPレンジ・スキャンを使ってスタートとエンドのIPアドレスからネットワークを探索し、すべてのポート間接続関係とネットワークの依存関係を検出します。

WhatsUp Gold は、コア・インフラストラクチャ、Windows® インフラストラクチャ、無線インフラストラクチャ、クラウド・リソースなどのレイヤ2/3 ネットワーク・マップを自動生成します。無線LANコントローラ (Meraki 無線LANクラウドを含む)、アクセスポイント、サーバー、ストレージ、プリンタなどを監視します。ユニークなインタラクティブ・ネットワークマップによって、IT環境全体が手に取るようにわかります。どのデバイスの状態もすぐに確認でき、ネットワークの状況をひと目で見るができます。マップ上のどのデバイスでも、クリックすればステータスやプロパティ、アサインされた監視などが即座に表示され、ドリルダウンしてダッシュボード上に詳細なパフォーマンス情報を表示することもできます。



インフラストラクチャの管理と監視

WhatsUp Gold はルーター、スイッチ、ファイアウォールから、サーバーやストレージやアプリケーション、さらに VMware や Hyper-V 仮想マシンに至るまで、インフラストラクチャ全体の可用性とパフォーマンスを継続的に監視します。

つまり、ICMP、SNMP、WMI、SSH を含めた標準監視プロトコルを使ってアクセスできる、IP アドレスを持ったものなら何でも監視可能ということです。

アプリケーションの監視

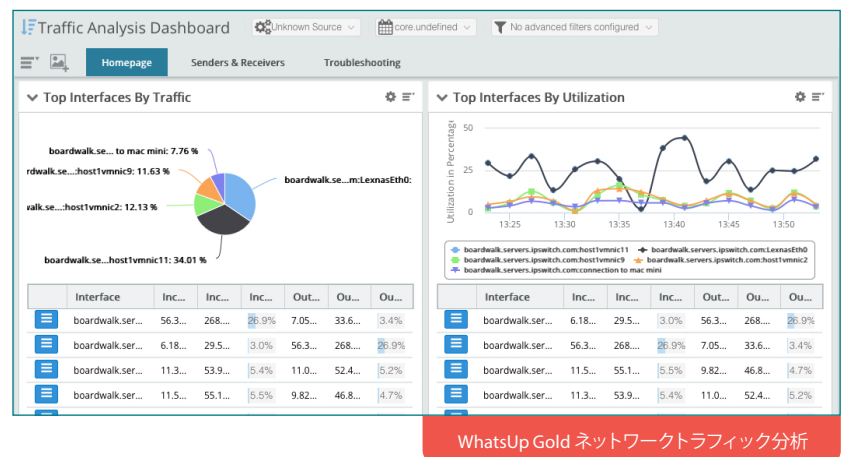
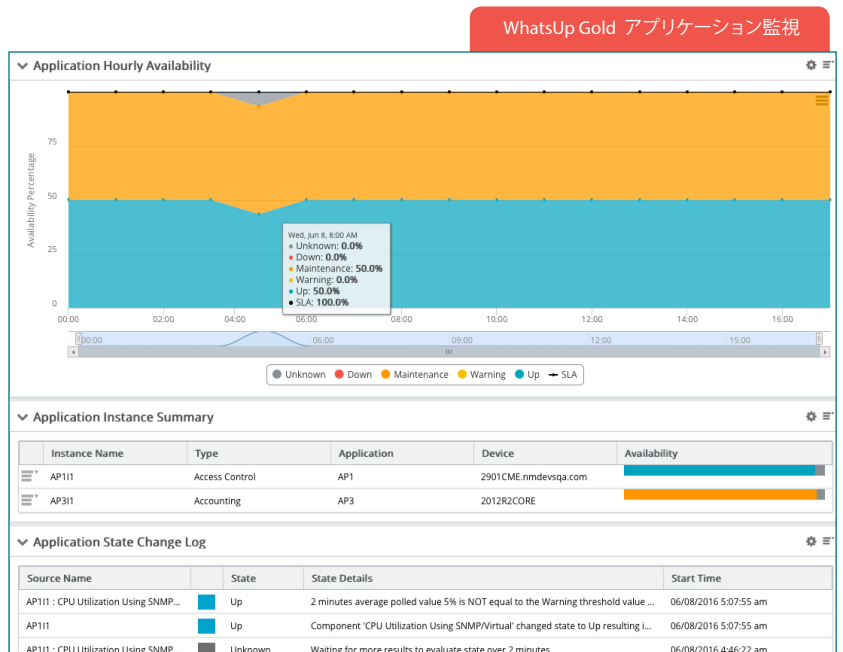
WhatsUp Gold Total Plus には、さまざまなアプリケーションの可用性とパフォーマンスを簡単に監視し、管理することができます。多くの組み込みアプリケーション・プロファイルが備わっています。Microsoft の Outlook® 365、Exchange、SharePoint®、Dynamics、Skype for Business、SQL Server®、DNS、Internet Information Services (IIS)、Active Directory®、Hyper-V®、そして、Linux システムや Apache ウェブ・サーバー (Linux ベースでも、Microsoft ベースでも) などの可用性とパフォーマンスを簡単に監視できます。

直感的に使いやすいアプリケーション・プロファイル作成ユーティリティを使うと、簡単にカスタム・アプリケーション・プロファイルを作成したり、それぞれの組織特有の必要事項に合わせて既存のプロファイルを調整したりすることができます。

ネットワーク・トラフィック分析

Cisco の NetFlow、NetFlow-Lite、NSEL、Juniper の J-Flow、sFlow、および IPFIX プロトコルを使用して複雑なマルチベンダーネットワーク上のすべてのフロー対応デバイスのネットワークトラフィックと帯域幅使用状況データを収集します。ネットワーク・トラフィックのソースとデスティネーション、帯域幅を消費しているアプリケーション、それらのアプリケーションの使用者などの詳細情報が得られます。これらの情報を使って、トラフィックフローのパターンを把握し、帯域幅消費を分析して、ネットワークのパフォーマンスを最適化したり、ネットワークのボトルネックになりそうなところを解明して解消したりすることができます。また、ネットワークを再設計して容量を追加する必要があるのか、帯域幅使用に関するポリシーを策定するべきなのかといったことを検討することができます。

使用頻度の高いアプリケーションやプロトコル、上位送信者、上位受信者などの詳細なレポートで、ネットワーク上で何がトラフィックを起こしているかを把握できます。高頻度プロトコルレポートを使うと、ネットワークのセキュリティを向上させることができます。UDP トラフィックの急増レポートによってサービス拒否 (DoS) 攻撃の可能性を検知したり、ピアツーピア・プロトコルを使用した機密データ資産からの大量ファイル転送を発見したりできます。帯域幅使用量、インタフェーストラフィックの容量、接続失敗数、などのしきい値を超えたら警告を受けよう設定できるので、ユーザー、アプリケーション、ビジネスに悪影響が出るより前に警告を受け取って対処することが可能になります。

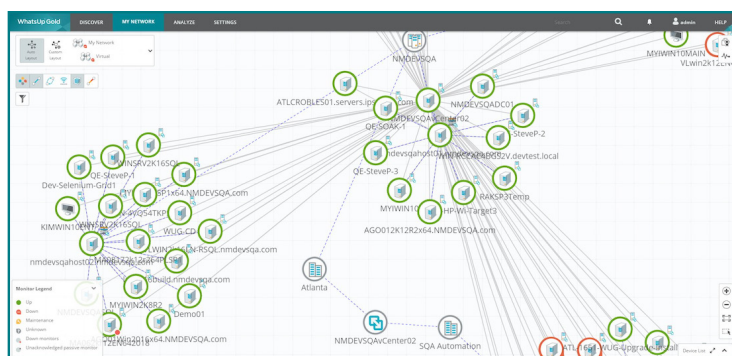


仮想環境監視

WhatsUp Gold は、VMware と Hyper-V の仮想環境のホストとゲストを自動検出し、ホスト、ゲスト、クラスター、それらのリアルタイムのステータスを表示する仮想インフラストラクチャの動的マップを自動生成します。マップ上で仮想リソースをクリックすれば、ドリルダウンしてそのパフォーマンス情報を表示できます。

すべての仮想ホストと属性のリストを最新状態に保ち、仮想環境をリアルタイムで監視します。ホストとゲストのCPU、メモリ、ディスク、インタフェース使用量などのリソース消費量やパフォーマンスを監視します。仮想サーバーの可用性とパフォーマンスを監視し、移行状況をリアルタイムで追跡します。

仮想マシンの現在のCPU、メモリ、ディスク、インタフェース使用量などをレポートします。パフォーマンスに問題が生じた場合、それがユーザー、アプリケーション、ビジネスに悪影響を及ぼす前に検出して解決できるよう、CPU、メモリ、ディスク、インタフェース使用量などに関するしきい値ベースの警告を発します。



WhatsUp Gold 仮想環境監視

ネットワーク設定管理

WhatsUp Gold は、ネットワークのルーター、スイッチ、ファイアウォールの設定と変更管理を自動化します。ネットワーク設定を保管・監査し、設定に変更があった場合は警告を出し、レポートします。ネットワーク上のすべてのデバイスが適切な設定で稼働していることを確かめ、ネットワークを規制水準を満たしながら安全に保ち、手作業で行えば時間がかかる繰り返しの設定と変更管理タスクを短時間・低コストで行うことができます。

コンプライアンスを満たしていることを証明するためにアーカイブされた設定を使って定期的なネットワーク・デバイスの監査をスケジュールすることもできます。組み込み設定テンプレートによって、設定コンプライアンスの管理を自動化することもできます。

WhatsUp Gold ネットワーク設定管理

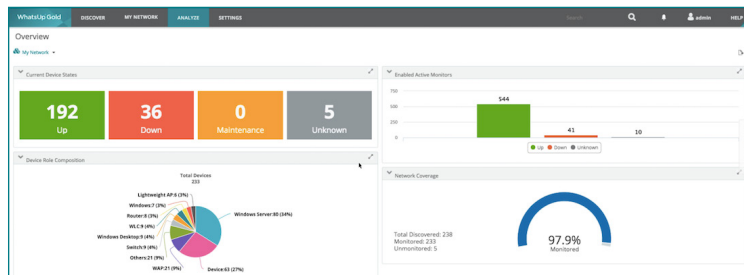
Configuration Policy Library

Name	Description	Type
CISCO CISP (PCI)	protect credit card holder data	System
CISCO FISMA	security management act	System
CISCO HIPAA	privacy of medical records	System
CISCO SOX	maintain accurate and reliable financial records	System
JUNIPER CISP (PCI)	protect credit card holder data	System
JUNIPER FISMA	security management act	System
JUNIPER HIPAA	privacy of medical records	System
JUNIPER SOX	maintain accurate and reliable financial records	System
FOUNDRY CISP (PCI)	protect credit card holder data	System
FOUNDRY FISMA	security management act	System
FOUNDRY HIPAA	privacy of medical records	System
FOUNDRY SOX	maintain accurate and reliable financial records	System

クラウド・リソースの管理と監視

WhatsUp Gold は、Amazon Web Services や Azure サーバーなどのクラウド環境を自動的に検出、マッピング、監視します。クラウドサービスが独自のネイティブ API を使用して収集するすべてのメトリックのステータスとパフォーマンスを監視、レポート、警告することができます。クラウド・リソースの使用状況をチェックできるとともに、クラウド利用にかかる料金を追跡してそのレポートを簡単なダッシュボードに表示することもできます。WhatsUp Gold が収集するほかのすべてのデータと同様、長期の傾向を追跡するために複数年にわたって保存することができます(多くのクラウド・プロバイダがサポートするのは、60日間または90日間の保存です)。

WhatsUp Gold の定評あるネットワーク監視機能がハイブリッド・クラウドにまで拡張され、すべてのシステムで一貫性のあるトラフィックが確保されます。



WhatsUp Gold オーバービュー・ダッシュボード

スマートな警告とアクション

WhatsUp Gold は、メール、テキスト、Slack、ロギングによってリアルタイムで警告を発します。警告は、問題が起きたときにユーザー、アプリケーション、そしてビジネスに悪影響を及ぼす前に積極的に対処するための重要な情報になります。WhatsUp Gold は、アップ状態がダウン状態になるなどデバイスやモニタの状態が変化したとき、またはパフォーマンスが設定されたしきい値(例えば、メモリ使用量75%、といった)を超えたときに警告を出します。WhatsUp Gold の「スマート」な警告は、ディスカバリの過程で自動検出されたネットワーク上の依存関係を利用して「警告の嵐」を防ぎ、ネットワーク問題の根本原因を速やかに解明するのに非常に有用な機能です。WhatsUp Gold アラートセンターは、単一ダッシュボードにしきい値ベースの警告を表示します。

警告は、イベント・ログに書き込むか、メール送信するか、テキストで警告を出すかなどを指定できます。PowerShell スクリプトで起動できるもの、たとえばアプリケーション・サービスを再起動するといった自己修復アクションも設定できます。ネットワーク・デバイスの設定情報のバックアップや復元のような自動化されたネットワーク設定管理アクションの問題にも対処できます。

レポートとインベントリ

WhatsUp Gold には使いやすいレポート・システム環境があります。用意されている何百もの組み込みレポートから選択して簡単にカスタマイズしたり、IT全体の状態をチェックできるドラッグ・アンド・ドロップ・ダッシュボードを簡単に作成することができます。パフォーマンス問題の根本原因を解明するための詳細なドリルダウン・ダッシュボードも作成できます。これらのダッシュボードを使えば、組織全域のどこで発生したパフォーマンス問題でもすぐにつきとめて解決することができます。

リアルタイムのパフォーマンス監視は、トラブルシューティングや問題の解明に役立つ、非常に詳細なレポートを作成します。これらのレポートをダッシュボード表示に追加して、パフォーマンス監視のリアルタイム統計を表示するように設定できます。中断してデータをエクスポートできるので、問題の解決時間を大幅に短縮できます。

ハードウェア・インベントリ、インストールされたソフトウェアの情報、更新や保証に関する情報、などを含む統合されたインベントリ・レポートも得られます。これらのレポートを使えば、時間と費用の節約になり、年末のITインベントリ調査なども数分で終わらせることができます。また、あまり使われていないハードウェア・リソースを割り当てし直したり、ライセンスされていないソフトウェアを検出して大きな問題に発展するのを阻止することもできます。

無料試用版をお試しください: <https://jp.ipswitch.com/forms/free-trials/whatsup-gold>